

ふた

広報

10月 '83 No.259



祝 人口50,000人突破

かな
5万人目の市民は大嶽香奈ちゃん

昭和58年9月5日、福生市の人口は5万人を突破しました。昭和45年7月1日38,749人をもって市制施行してから13年目の出来事です。

この記念すべき5万人目の市民は武蔵野台2丁目の大嶽寿之さん、栄子さんの長女香奈(かな)ちゃんです。——昭和58年8月25日出生、9月5日出生届届け出——

これを祝って9月10日、母親の栄子さんに田村市長から記念品と花束が贈呈されました。



▲香奈ちゃんを抱いてニコリー田村市長

“五万人目の市民

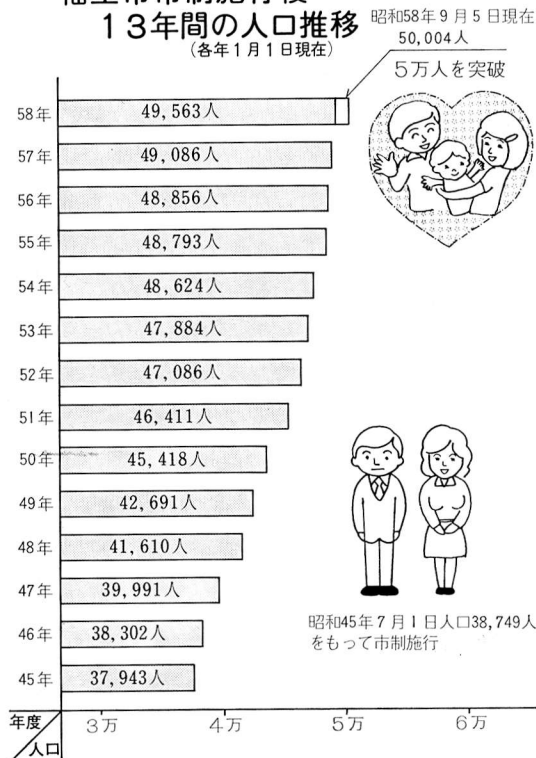
誕生によせて……”

福生市長 田村匡雄

当市は、美しく連なる山脈を望み、静かに流れる多摩川をもち、緑の豊かなまちです。思えばこの豊かなまちも戦後の混乱期を経て基地から及ぼす直接的、間接的な影響を市民のみなさんと行政と一体になって考え、理解し合い、戦後三十八年間のまちづくりのために一生懸命協力し合ってきました。そして市民会館、図書館をはじめ、いろいろな施設ができました。勿論まだまだ十分ではありません。これからの市行政も質的内容を充

福生市市制施行後 13年間の人口推移

(各年1月1日現在)



実していく正念場でもあります。五万人目の市民となった香奈ちゃんが二十年後の成人式を迎えるころ名実ともに胸をはって他に誇れるまちにしたい、これが私の切なる願いでもあります。福生駅を中心とした商業都市、全市の安心して生活できる住環境整備、そして健康で豊かな教養、文化、平和を愛し、いきいきとしたまち、こんなすばらしいまちを香奈ちゃんが二十歳になったらもらおうよう、五万人の愛する市民の皆さんとともに頑張ります。

母親の大嶽栄子さんは

「はじめは、びっくりしましたが、とてもうれしいです。これからは、この子がりっぱな人間になるよう育てていきます。」と喜びを代弁していました。



小学生の部 一席

丸山 直樹君 (一小5年)

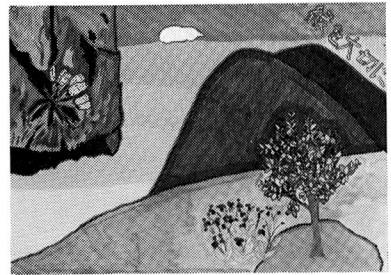


緑化ポスター選考結果

緑化推進運動に役立ってます

緑化推進事業の一環として市内の小学校(5年生)・中学校(1年生)と、一般市民から募集したポスターの審査が行われました。

その結果、応募総数 877点の中から、次の方々が一席と二席に選ばれました。なお、入選作品は緑化推進のために市内の公共施設に掲示させていただきます。



▲中学生の部 一席
鬼頭 広美さん (二中1年)



▲一般の部 一席
伊藤 浩司さん (高校1年)

緑化運動標語決まる!

子や孫に

残せ緑の

住みよい街を

緑の保護と回復を呼びかけることをテーマにした緑化運動標語が九月十六日に決まりました。十一人の方から三十三点の応募作品があり、次の方が選ばれました。

- 小学校の部
 - 一席 丸山 直樹 (第一小学校)
 - 二席 鈴木 由美 (第三小学校)
 - 二席 加藤 将紀 (第七小学校)
 - 中学校の部
 - 一席 鬼頭 広美 (第二中学校)
 - 二席 細谷 税 (第一中学校)
 - 二席 細谷 太郎 (第二中学校)
 - 一般の部
 - 一席 伊藤 浩司 (高校1年生)
 - 二席 秋山 典子 (主婦)

なお、入選作品は今後緑化推進事業に活用させていただきます。

審査結果 (敬称略)

- 一席 森田 一彦 (福生二一六七)
 - 子や孫に残せ緑の住みよい街を
 - 二席 山崎 信一 (福生二七六)
 - 福を生む緑の街は家庭から
 - 三席 古田 武子 (熊川五〇〇)
 - 緑化から生れるわが家の明るい
- 会話

出生記念に

市の木プレゼント

昭和58年4月1日から9月30日までに生まれた赤ちゃんに、市の木モクセイを、また、団地にお住まいの方には市の花ツツジをさしあげます。該当者には、ハガキで通知しますので、次の会場でお受けとりください。

ハガキが届かない方は、母子手帳など、出生を証明するものを持って、該当する会場でお受けとりください。なお、当日会場においでにならない方は、10月22日(土)午前9時から正午までに、経済課農業緑化係へおいでください。

配布日時・会場

10月20日(木)

時間	配布会場	該当地域
午前 9:00~正午	白梅会館	福東・福栄・富士見台・玉川台・武蔵野第2 熊手・武蔵野・鍋ヶ谷戸1・鍋ヶ谷戸2
午後 1:00~4:00	つくし保育園	熊川住宅・南・内出・福生団地・南田園1丁目 南田園2丁目・南田園3丁目

10月21日(金)

時間	配布会場	該当地域
午前 9:00~正午	かえで会館	加美平住宅・本町8第1・本町8第2・本町7 武蔵野台1丁目・加美1・加美2・本町6
午後 1:00~4:00	市役所	志茂1・志茂2・長沢1・長沢2・本町1・本町2 本町3・中央・永田・牛1・牛2・原ヶ谷戸

11月の休日診療所

今月の休日診療所の開設日および開設場所（開設医療機関）は、次のとおりです。

■内科・小児科（昼間）診療所

▽開設日 毎休日

▽開設場所 福生市健康センター

☎52-0099

▽開設時間 午前9時～午後5時

■内科・小児科（準夜）診療所

▽開設日および開設場所

・11月3日（祝）鹿野クリニック

所在 福生市 ☎51-3636

・11月6日（日）三井クリニック

所在 福生市 ☎53-1471

・11月13日（日）村山医院

所在 羽村町 ☎55-2221

・11月20日（日）長岡診療所

所在 瑞穂町 ☎57-2637

・11月23日（祝）鹿野クリニック

所在 福生市 ☎51-3636

・11月27日（日）河野医院

所在 羽村町 ☎54-7720

▽開設時間 午後5時～10時

■歯科休日診療所

▽開設日および開設場所

・11月3日（祝）嶋崎歯科医院

所在 五日市町 ☎96-0474

・11月6日（日）瀬沼歯科医院

所在 五日市町 ☎58-0616

・11月13日（日）内山歯科医院

所在 五日市町 ☎96-0327

・11月20日（日）畑歯科医院

所在 福生市 ☎53-2652

・11月23日（祝）山本歯科医院

所在 秋川市 ☎58-9374

・11月27日（日）鈴木歯科医院

所在 秋川市 ☎58-5412

▽開設時間 午前9時～午後5時

〃心の病気個別相談〃

今年も精神衛生普及週間（11月1日～7日）を迎えることになりました。心の病気はもともと神経質な人、正直でゆうずう性のない人などが、かかりやすいのですがからだとは深いつながりがあり時には誰もが心の病気になる素質をもっているのです。人間は生活の中で困難なことや悩みにぶつかった場合なげき悲しみますが、心の緊張は、そんなに長く続けることはできません。問題をよい方へと切り替えて進んでいける人は心

国民健康保険だより

今月は 国民年金制度 推進月間

国民年金は、制度発足以来二十四年余になりました。昭和五十七年度末の全国の加入者は二千七百人（東京都は二百八十二万人、当市は一万二千八十二人）、年金受給者は六百七十七万人（東京都は四十九万人、当市は二千七百五

の健康な方といえます。長い精神の病気の場合は、まず家族や周囲の人が病気を理解し、あせらず、あきらめずに対応していくことが大切です。自分や家族の方で、お悩みの方は、つぎの日程で個別相談を行いますのでお気軽においでください。

▽日時 11月1日（火）

午後1時30分～3時

▽場所 商工会館2階小会議室及

び202会議室

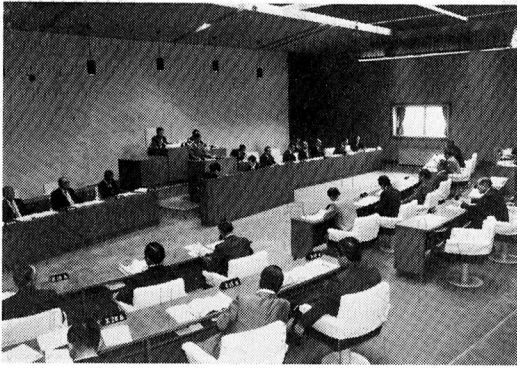
▽相談員 精神衛生センター相談員 および福生保健所保健婦

（十八人）になり、厚生年金とともにわが国の公的年金制度の二大支柱に成長しました。市では国民年金法にもつき種々事務を推進しています。最近特に保険料の未納が増加しております。個人々々年金権を確保できるよう大変でも納付するか申請免除を受けるかしてください。年金相談も随時行っていますので、ぜひご利用ください。

納付できない方 納付免除の手続きを

強制加入（自営業者等）の方で景気が悪いために昨年にくらべ所得がへった方、家族が病気の方の仕事があまりなく保険料までとも手がまわらない等の理由をお持ちの方、このまま保険料を納めないでおりますと、将来国民年金を受けることができなくなります。

納められない理由があれば申請してそれが認められれば保険料を納めないでも二十五年の資格期間として生きてくる制度（申請免除）がありますので、至急年金係へおかけください。（持参するもの、年金手帳、印かん。）



— 9月8日～21日

第3回福生市議会定例会—
福生市史編さん委員会条例
可決される

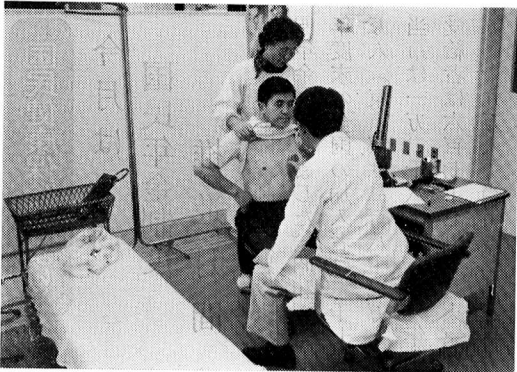
9月8日から21日まで開かれた昭和58年第3回福生市議会定例会は、一般会計及び各特別会計の補正予算案、昭和65年の市制20周年を記念して発刊する「福生市史」の編さん委員会設置条例など14件が提案され、本会議や各担当委員会で審査されました。

フォトニュース

— 9月10日福生市敬老大会 —

なごやかな集い場に1,000人が参加

9月15日の敬老の日をまえに、10日福生市敬老大会が行われました。当日は、約1,000人のお年寄りが参加、第1部の式典では90歳のお年寄りに市から、85歳のお年寄りに福生市社会福祉協議会から記念品が贈呈され、第2部では、漫才や歌謡ショーなどが行われ楽しいひとときを過ごしました。



— 9月26日・27日 一般健康診査 —

すこやかな老後のための健康保特に

今年の2月から施行された「老人保健法」に基づく、一般健康診査が満40歳から64歳までの方を対象として、初めて実施されました。これは、すこやかな老後をむかえるためには、壮年期からの健康管理が大切ということで、成人病等の予防を目的としています。今回受けられなかった方は次回お受けください。

— 第3回区郡市対抗サッカー大会 —

福生サッカークラブ優勝!!

市内の精鋭20チームが集り熱戦を展開した第3回区郡市対抗サッカー大会で、福生サッカークラブがあまたの強豪を破り、見事優勝しました。

なお、福生サッカークラブではサッカーの愛好者を募集中。

▷申込み・問合せ 野中直人 (☎52-9968)



郷土資料室だより

ただ今展示中

『長沢遺跡展』

福生市には現在十六カ所の遺跡(埋蔵文化財包蔵地)があります。その中の一つ長沢遺跡は、福生駅の北西約三百メートル付近の拝島段丘上にあつて、南北約四百メートル、東西約二百メートルに及ぶものと推定される市内最大規模の遺跡で、紀元前三千年頃から紀元前二千年頃まで継続的に集落が形成されていたと考えられています。発掘調査は今までに七回行わ

伝統芸能調査に

ご協力ください

郷土資料室では、文化財総合調査の一環として福生に伝わる伝統芸能(民謡・わらべ唄)の調査を実施しています。市民の皆さんのご協力によって、今までに約50曲の唄を採集・収録することができました。今後この調査を継続して行いますが、かつて歌われてい



展示中の土器

れ、出土した遺物は約一万点にもほります。

今回の展示ではこれらの中から、市指定文化財の深鉢や浅鉢を中心に約三百点の石器類や土器を展示しました。

た民謡やわらべ唄、それになまつわのお話をご存じの方、郷土資料室までご連絡ください。

▽郷土資料室 ☎53-3111

今までに採集・収録した曲は、棒打ち唄・相撲甚句・棟梁送り・機織り唄・糸引き唄・道普請唄・伊勢音頭・酒造り唄・西多摩唱歌・熊川応援歌・まりつき唄・お手玉唄・羽つき唄・子守唄・手あそび唄などです。



主食は粟と稗

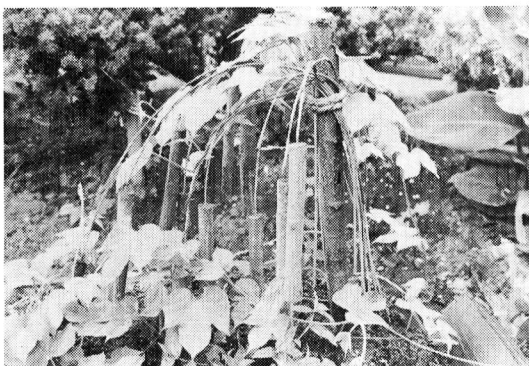
—アボ・ヘボ—

小正月(一月十五日前後)の行事の一つに「物作り」があります。この行事は豊作を祈願して行われるものですが、作りものによって豊作のようすを模擬的に表現すると、そのとおりになるといふ呪い

です。福生市をはじめ、特に関東地方にみられる物作りに「粟穂・稗穂」があります。アボ・ヘボとも言われます。福生市内では、加美・長沢・中福生で明治末年までは、やっていたようです。一月十一日の朝(十五日の家もあった)、ネブタの木を長さ二十センチくらいに切りその半分は皮をむき、半分は皮をむかず、これを十本くらいササラ状にした竹の先にさしこみ、

堆肥の上はこの竹をたてます。また、家によっては、アボ・ヘボを立てた近くにムシロを敷き、その上に農具を洗って飾り、そしてここに鏡餅をくだいて半紙の上のせてオサング米といっしょに供えたといひます。

水田の少ない畑作地域では雑穀が主産物であり、また、主食でもあったわけです。粟や稗の穂にみたて、これらの作物の豊作を祈る行事は、年頭の重要行事だったので



▶今年も作られたアボ・ヘボ 笹本重一さん(志茂)宅にて



— この指とまれ —

- 市民体育館 ☎52-5511
- 市民会館 ☎52-1711
- 公民館(本館) ☎52-1711
- 松林会館 ☎52-3624
(公民館分館)
- 白梅会館 ☎53-3454
(公民館分館)
- 図書館
 - 中央図書館 ☎53-3111
 - わかぎり分館 ☎52-7421
 - わかたけ分館 ☎51-0083
- 郷土資料室 ☎53-3111

— 施設は火曜休館日 —

ふっさニューイヤークンサート
芥川也寸志と新交響楽団

日時 59年1月22日(日)
午後2時(開場)
午後2時30分(開演)

場所 市民会館大ホール

出演 芥川也寸志・新交響楽団
入場料 指定席 180円(大人・小人とも) 自由席 大人 1300円・小人 800円 ※小人は高校生まで
入場券は、市民会館窓口、市役所市民相談係、西友ストアー福生店、かたばみ楽器店、羽村町公民館、マルフジ市内4店(ただし自由席券のみ)発売で、11月3日(木)午前9時から発売します。
電話予約・問合せ 市民会館へ。
なお、電話予約(11月3日午前10時から)は市民会館だけです。

郷土資料室文化財講演会

“古谷重松と祭り囃子”

祭り囃子の流れを追って

▽日時 11月4日(金) 午後7時～9時
▽場所 中央図書館2階研修室
▽講師 井上誠一氏(全日本郷土芸能協会参与、福生市文化財調査調査員)
▽内容 祭囃子の流れと重松流囃子の祖、古谷重松について録音テープをまじえながら講演します。▽問合せ 郷土資料室(中央図書館内)へ。

木彫教室

— デコイ(木彫り水鳥)づくり —

▽日時 10月24日(月)～12月5日(月) 午後7時～9時 毎週月曜日 全7回
▽場所 松林会館
▽内容 大自然の野鳥たちを本物そっくりに彫りあげます。

▽講師 成川治氏
▽費用 道具代5500円・材料費3000円
▽定員 先着20人
▽申込み 10月21日(金)から松林会館へ。

松林と白梅の楽しい映画会

“イーハートブの赤い屋根”

内容 山の分校に一生を捧げる若い夫婦先生と子どもたち、村人たちの素朴で大らかなふれあいを描いた文芸作品。

日時・場所

- 10月22日(土) 松林会館 午後2時
- 白梅会館 午後7時30分
- 10月23日(日) 白梅会館 午前10時
- 松林会館 午後3時

※入場無料。ただし、夜間の上映については、小学生は保護者同伴のこと。

問合せ 松林・白梅の各館へ。

図書館だより

図書館では、講演会および絵本原画展を次のとおり開催いたします。皆さんお気軽にお出かけください。

講演会

▽日時 11月6日(日) 午後2時～3時30分
▽場所 中央図書館2階研修室
▽テーマ 齊藤隆介・滝平二郎の絵本、人と作品
▽講師 小西正保氏(岩崎書店常務・編集長、東洋大学短大講師)
▽定員 先着70人

絵本原画展

▽期間 11月3日(祝)～6日(日) 午前10時～午後5時
▽場所 中央図書館2階会議室
▽テーマ 滝平二郎きりえの世界
▽内容 絵本「モチモチの木」・「火の鳥」の2作品(ともに斉藤隆介文)の原画展。
※いずれもお問い合わせは、中央図書館へ。

臨時開館及び

休館のお知らせ

市民文化祭が開催されるにあたり、中央図書館(郷土資料室も含む)及びわかぎり・わかたけ分館は、次のとおり開館日と休館日を変更いたします。

▽臨時開館日 11月3日(祝)
▽臨時休館日 11月7日(月)

松林会館手づくりのミニ文化祭
第4回 だれでもなんでも展

10月22日(土)

PM 1:00	開場 だれでもなんでも作品展 喫茶コーナー
2:00	映画「イーハートブの赤い屋根」
5:00	終了

10月23日(日)

AM 10:00	開場 だれでもなんでも作品展
11:00	自作実演コーナー 陶芸・(七宝燥) 模擬店(やきそば他)
PM 1:00	マジックショー 話しあいのひろば
2:00	人形劇「ちいさな仲間たち」
3:00	映画「イーハートブの赤い屋根」
5:00	終了

場所・問合せ 松林会館へ。



交通事故死亡者急増

市内既に3名(1月~9月)

交通安全運動が終わりました
が、既に福生警察署管内で11名の
方が亡くなりました。

市内3件の事故は――

- ①路側駐車(駐禁場所)から車
を発進させ走って来たオートバ
イをはねた。
- ②酒酔いスピードオーバのオ
ートバイで横断歩道を歩行中の
方をはねた。
- ③深夜居眠り運転で停車中のト

◎シートベルトを着用しよう

トラックに衝突死亡した。
市内での人身事故件数は、98
件で前年とほぼ同じですが、重
傷事故が前年の倍近く起っていま
す。

これらの事故は、そのほとんど
が前の事例のように安全運転義務
違反(前方不注意、安全不確認
等)や無謀運転(速度超過、酒酔
い等)など、交通ルールを守らな
いところで発生しています。

自らが自らを律し、社会人とし
て規則を守ること、事故を起さず
に済みます。年末に向けて、自分
のため、皆のため、お互いに注意
しましょう。

―やさしさと思いやりの
ある運転を―

“おかしいと思ったら

一報を” ☎51-0110

最近あいついで凶悪な爆弾犯人
が検挙されました。これらの犯人
は、いづれも偽名を使ってアパー
ト等、皆さんの身近に住んでいま
した。「様子がちよっとおかしい」
と思ったら福生警察署にご一報を
お願いいたします。

■福生警察署 ☎51-0110

警視庁警察官(男子)

採用試験のお知らせ

▽試験日(第1次試験)

11月20日(日)・昭和59年1月

29日(日)・3月18日(日)

※第2次試験は第1次試験通過者
のみ翌日に実施する。

▽試験場 警視庁警察学校(国電
中野駅北口下車徒歩10分)

▽申込み 試験日の1週間前まで
に警視庁警察学校募集係(〒164

中野区中野4-22-1 ☎03-

581-4321内線690-

511)へ。

▽問合せ 試験についてのくわし

いことは、福生警察署(☎51-

0110内線23・24番)へ。

お気軽にご利用ください。

市民総合相談

市では、10月20日(木)午前10
時から午後3時まで、商工会館
(市役所前)で市民総合相談を行
います。

お気軽においでください。

■行政相談(行政相談委員)

国・都・公社・公団への苦情、
要望に関すること。

■人権の上相談(人権擁護委員)

不平等な迫害、信用、名誉のきそ
ん、など基本的な人権問題全般に
関すること。

■法律相談(弁護士)

土地、建物、お金の貸し借り、
相続、その他民事問題全般に関
すること。

■交通事故相談(都交通事故相談

員・弁護士)

示談や損害賠償など交通事故全
般に関すること。

■市政相談(市職員)

市政に関する苦情・意見・要望
など。

■市民相談係(☎51

-1511内線218)へ。

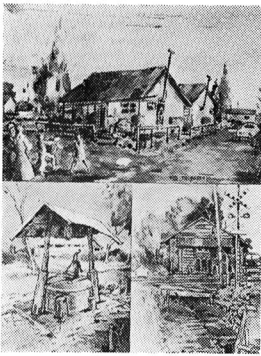
お知らせ

人工肛門等に助成

市では人工肛門・人工膀胱を使用している方(オストメイト)や呼吸器障害により酸素吸入装置を使用している方に、装具及び酸素購入費の一部を助成することになりました。助成額は、対象者や扶養義務者の所得によって異なります。(一定基準を超える所得者は助成対象となりません。)

対象者 市内に居住し、生活保護を受けていない方。
助成限度額 人工肛門、人工膀胱
装具購入者：月額一万円、酸素購

表紙は語る



今月の表紙は、昭和30年代後半の福生の風景(街の様子)を昭島市に住む

入者：月額五千元

提出書類 医師の証明書(酸素購入者は医師の意見書)、課税状況がわかる書類(源泉徴収票など) 購入費の領収書ほか。

問合せ 福祉事務所福祉第二係 (☎51-1511 内線324) へ。

お届けします

就学時

健康診断通知書

来年4月に、小学校へ入学されるお子さんに、教育委員会から就学時健康診断通知書をお送りします。対象は、昭和52年4月2日から昭和53年4月1日までに生まれた方で、10月下旬までにお送りし

画家、宮本雅夫さんが描いた水彩画です。これは、10月30日まで行われている『郷土資料室特別展・絵で見る街の移り変わり展』の一部です。また、それぞれの絵にはタイトルとともに自作の詩が添えられています。たとえば、「年つづりの井戸」(写真下段左)には、こんな詩が――「人の世は有情無情の巡礼か 過ぎゆく月日を取り汲(く)めば 乏(と)もし 井戸辺は朽ち果てる」

ます。なお、就学時健康診断日には就学時健康診断通知書、就学時健康調査票、筆記用具および上履きをお持ちのうえ指定の会場でお受けください。また、外国人の方

で、公立の小学校へ入学を希望される方は、なるべく10月31日までに教育委員会学務課においてください。

くわしいことや就学時健康診断通知書が届かない方は、教育委員会学務課学務係(☎52-5511)へお問い合わせください。

幼稚園入園案内

来年度の市内私立幼稚園の園児募集が行われます。

- 入園願書は、11月1日(火)に受け付けます。また、入園案内書は、10月20日(木)から各幼稚園で配付いたします。くわしくは、各幼稚園にお問い合わせください
- 牛浜幼稚園 熊川 960 ☎51-3159
- 聖愛幼稚園 熊川 490 ☎51-3928
- 清岩院幼稚園 福生 509 ☎51-0341
- 福生多摩幼稚園 福生 1276 ☎51-4429

ご覧ください

第14回

福生市民文化祭

文化、芸術の秋になりました。今年の「福生市民文化祭」は、11月3日(祝)・4日(金)・5日(土)・6日(日)・12日(土)・13日(日)の6日間行われます。会場は、市民会館・公民館・福祉会館・中央図書館で、開場時間はいずれも午前10時からです。

ご家族おそろいでお出かけください。なお、駐車場が狭いため、車でのご来場はご遠慮願います。くわしくは館報(10月25日号)をご覧ください。

おでかけください

朝市

地元で生産された野菜や果物の安売り、日用雑貨品などの朝市を行います。

▽日時 10月23日(日)午前8時
ただし、売り切れしだいに終了
▽場所 市役所前庭(雨天の場合は福生青果市場で行います)
▽主催 朝市実行委員会